

総選挙結果

共産12議席 北関東比例1議席

一步後退 次への前進へ！！

みきわめ

表1

選挙区		比例代表		小選挙区		2014衆院比例	
		得票数	得票率(%)	得票数	得票率(%)	得票数	得票率(%)
1	宇都宮市第1	9,347	4.91	14,885	7.90	14,028	7.91
2	宇都宮市第2	831	4.28	—	—	1,178	6.50
	合計	10,178	4.85	14,885	—	15,206	7.78

10月22日投票で行われた総選挙で、宇都宮市での得票は表1の通りとなりました。

比例では、前回2014衆院選より得票数・率とも後退する残念な結果となりました。

ご支持・ご支援いただいたみなさんに心から感謝するとともに次の国政選挙では必ず巻き返し前進を期したいと思います。

宇都宮民報

—発行—  
日本共産党  
宇都宮市委員会  
弥生1丁目7-11  
旭コーポ1階  
TEL634-8722



さようなら原発！栃木アクション2017  
2017年11月12日(日) 12時  
参加しよう！  
宇都宮市城址公園にて

北関東比例代表  
塩川鉄也さん 7選  
梅村さえ子さん 惜敗

北関東比例代表では塩川鉄也さんが7選を果たしましたが、梅村さえ子さんが惜敗し、2議席から1議席となりました。北関東県別比例票は表2の通りです。

塩川議員 早くも始動

塩川議員は、当選して早くも26日衆院各派協議会に出席。日本共産党、立憲民主党、希望の党、自由党、無所属の会の六党派は代表質問などを要求。塩川



選挙の結果を報告する(左から)梅村、塩川の各氏

表2

	2017衆院選	
	得票数	得票率
埼玉県	269,735	8.73
群馬県	62,406	7.48
茨城県	75,329	6.09
栃木県	42,155	5.08
合計	449,625	7.51

議員は6月に野党が臨時国会召集を要求し、安倍首相が8月に内閣改造を行ったにもかかわらず、9月28日召集の臨時国会を冒頭解散し、質疑も行われていないと批判し、しっかりと審議を行うべきだと主張しました。

自民党側は11月1日召集、会期は8日間と提案。これに対し野党側は受け入れないと批判。

塩川議員は、野党が求める審議を行うためには、30日程度の会期が必要と主張。自民党は意見はしっかり承ったなどと述べました。

栃木1区  
青木ひろしさん  
大善戦



総選挙をたたかって

21年ぶりに国政選挙候補者となり、多くのみなさんに支えられたたかいぬくことができました。

街頭からの訴えに、「消費税10%は困る」「保守王国を崩して」「憲法守るのは4人の中であなたしかいない」と握手を求められたり、多くの青年からの激励がありました。

1区の候補者による「ネット討論会」も行われ、緊張しつつも自分の政治への思いを一生懸命伝えました。

今回の選挙では野党共闘革新勢力が38議席から69議席に前進しました。栃木1区では、残念ながら参院選・市長選で築いた市民と野党との共同ができませんでした。

私は、9条改憲阻止・立憲主義回復のために、栃木1区での市民と野党の共同の再構築に向けて全力で頑張ります。

日本共産党中央委員会の常任幹部会声明  
「総選挙結果」について知りたい方は  
「日本共産党」で検索  
または当市議員団までお問い合わせください



勝つためには送りバントも犠牲フライも必要なのさー！  
気にするな、次の勝利めざそう！  
との激励が寄せられました。

えーっ！



# おでかけチュンチュン号、あっても利用できないの？

(雀宮地域内交通) (宮の内在住・80代女性Sさん)

これって  
おかしくないですか？

「自宅から若松原のヨークベニマルに行きたいが足がない。地域内交通おでかけチュンチュン号ができたとき喜んで申込みをしました。ところが『宮の内は自治会として参加してはいけないのであなたは利用できません』と言われました。これっておかしくないですか。」  
(宮の内在住の80代女性Sさん)との声が、寄せられました。

## 利用者に3重の負担

市内12地域14路線で運行されている地域内交通。日本共産党市議員団は、高齢社会を支える公共交通としてデマンド方式の乗り合いタクシーの導入を求めてきました。現在本市で実施しているのは、「地域内交通」と銘打った本市独自の形態です。地域で運営を担うこと、利用するには、参加自治会の分担金、世帯ごと登

録料、利用のたびに利用料を支払うという、利用者に3重の負担を求めるものとなっています。



おでかけチュンチュン号

単位自治会が  
参加しないと  
そもそも利用資格が  
ない？

Sさんが、利用できない理由は、雀宮地区内でも宮の内自治会は、地域内交通に参加していないためです。自治会そのものが参加しなければ、そもそもそこに住んでいる人は、利用できないのです。



身近な生活交通を  
もっと使いやすく

荒川議員は決算委員会の中で、「現在の地域内交通は、同じ市民でありながら自治会の対応によって、せっかくできた公共交通を利用できない事態になっている。地域社会の生活の足を確保すると言うならば、必要な人が等しく利用できる制度に見直すべきだ。」と指摘しました。

効果絶大な  
デマンド型交通  
バスカードはもっと  
拡充を!!

福田くみ子議員は、決算の討論で、「27年度の地域内交通補助金は、7,634万円余、高齢者バスカード『いきいき70』には、8,120万円余しかかけていない。2つの事業は、生活交通の充実・公共交通の利用促進に絶大な効果。地域や個人の負担軽減・補助金の増額など拡充を」求めました。

雨の中にも笑顔咲く

ふたば健康まつり



毎年大人気の杵つき餅コーナー

台風22号の襲来のなかで栃木保健医療生協・ふたば健康まつりが10月29日、診療所駐車場を会場にして開かれました。雨の中約350名が参加。舞台の出し物、福引き、輪投げ、バザー、模擬店での買い物などを楽しみました。



いざ福引きへ!  
(右側は原爆パネル展示)

日本共産党宇都宮市議員団

定例無料

## 市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅  
道路・交通安全・その他なんでも・・・

午後2～4時

◇日時 11月11日(土)

12月9日(土)

◇会場 宇都宮市総合コミュニティセンター

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)

土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。

秘密厳守します。弁護士が協力します。